

小城市消防団広報だより

# あおうみ

2020.03

No.11

あ あしかり お おぎ う うしづ み みかつき

令和元年8月の前線に伴う大雨

## あの日から7ヶ月 水害をふりかえって



江津交差点付近（牛津町）

祇園川の様子（小城町）

### 小城市の災害状況

#### 雨量

■最大時間雨量

95mm

■24時間雨量

522mm

(27日朝～28日夜)  
(石体観測所)

#### 住宅被害

■床上浸水

70棟

■床下浸水

560棟

のべ出動人員

684名

大雨が降る中、各所  
土のう積み、避難誘  
導等を行いました。

危険な中、団員達も  
大変活躍してくれま  
した。

団員自ら被災しなが  
らも水防活動を行い  
ました。

小城第2分団 分団長  
辻 哲也

牛津第1分団 分団長  
野田 誠

小城第4分団 分団長  
吉原 章徳

消防団にあなたのチカラを！

18歳以上で、小城市に居住しているか、または勤務している方なら**男性でも女性でも**入団できます。

問 防災対策課(西館2階)【担当】柴田・東 ☎37-6119

# 令和2年 消防団出初式

1/12日

## 安心・安全なまちづくりを担う一翼として



小城市消防団 団長 下村 一寿

新年あけましておめでとうございます。

平素は、小城市消防団の活動につきまして小城市民の皆様の、ご理解とご協力に感謝申し上げます。消防団員は自分たちの街は、自分たちで守るという使命のもと、市民の皆様の、安心安全を守るという消防精神のもと活動しております。以前は数十年に一度と言われていた自然災害ですが、近年では異常気象が毎年のように発生し、被害に関しても想定を越えるものが多くなってきました。

地域住民の皆様の、期待に応えるため消防団員としての自覚を持ち、心身の鍛錬、技術の練磨に努めてまいります。災害に備えて危機管理体制の充実を図り、地域住民の皆様の安心安全を守るという消防の使命のもと、災害活動に対応してまいります。

さて近年では、団員のサラリーマン化などにより団員の減少など、消防団を取り巻く環境も変わりつつあります。団員募集も随時行っております。

おわりにこれからも市民の皆様の、ご理解ご協力をお願い申し上げ挨拶と致します。



▲祝辞を述べられる山口知事



## 年末警戒



12/28土～30日



## 毎年恒例 年末警戒

小城第3分団 第4部 部長 真子 伸也

「小城市長に、かしらーなか！」部長の号令のもと、詰所前に団員が整列しています。

毎年、12月28日から12月30日まで我々消防団は年末警戒に当たります。午後8時から午前1時までの5時間、担当区域の巡回を積載車で行います。

初日の12月28日は年末警戒本部（市役所に設置）からの巡回と激励が行われます。我々小城第3分団には江里口市長と小城消防署長がお見えになられました。部長から副団長への人員、警戒状況報告の後、市長からの夜間の警戒活動への激励と日頃の活動に対する感謝の言葉に身の引き締まる思いでした。



# 文化財防火デー



1/26日



## 将来に残すために

小城第4分団 分団長 吉原 章徳

1月26日は、文化財防火デーにちなんで小城市消防団では文化財防火訓練を行いました。今年の小城分団の担当は、小城4分団となっているため我々は昨年末より入念に計画を立てこの日の訓練に臨みました。場所は三里地区の鏡神社（747年建立）で行いました。

昨年、我が国では沖縄のシンボルでもあり世界遺産にも登録されている「首里城」が焼失してしまいました。また、世界に目を向けるとパリのノートルダム大聖堂が焼け落ちたのも昨年です。どちらの火災も全世界の人々が衝撃を受けることとなりました。

ここ三里地区という小さな集落でも将来に伝承していかなければならない建造物はたくさんあります。地域住民はもとより全ての人々が文化財を大切に想い火災や水害から守っていかなければと痛感した訓練となりました。

## 文化財防火訓練

芦刈第1分団 第2部 部長 南里 悠平

1月26日に、文化財防火訓練が行われました。芦刈には文化財がないので、毎年文化財防火デーでは、小型ポンプ3台を使って遠隔地域への中継送水訓練を行っています。実際に芦刈で起きた火災にて、中継送水放水を使用したことがあると聞いていましたが、私は経験したことがないため良い機会でした。私達の部は、堀から水を吸い上げ、中継するポンプへの送水を担当しました。そこで注意する点が、私達が担当する元ポンプの吐き出し圧力によって、出る水の量が決まるため、ポンプ操作を重点的に管理するよう指導を受けました。他にも、3台連結した訓練だったので伝令にミスがないよう身振りもしっかりと、大きな声で行うように心がけて行いました。最後に消防署職員の方から、積載車の足止めをしていなかったと注意を受け、操作等の訓練も大事ですが、そういった日頃からの癖付けも大事にし、今後の消防活動に活かしていきたいと思います。

## 小城市消防団 女性部の活動

# 女性部は ONE TEAM で頑張ってます！



### 牛津産業まつり啓発活動

昨年11月10日(日)、牛津町「牛津産業まつり 西の浪花の復活祭」にて、小城消防署職員と、全国消防イメージキャラクターの消太くんと一緒に、火災予防の啓発や住宅用火災報知器の設置促進活動を行いました！風船のプレゼントに子どもたちは大喜びでした！

住宅用火災  
報知器の電池は、  
定期的に確認  
しよう！



### 保育園訪問防災啓発活動 IN おひさま保育園

昨年12月2日に、おひさま保育園の子どもたちに防災啓発活動を行いました。防災ソングをみんなで歌って踊って、パネルシアターでは、火事はどんなことで起きるのかを学びました。



得意なことを、できることを  
活かして活動しています！



三日月  
第2分団

キャッチフレーズ

### 地域に密着した活動～絆～

三日月第2分団分団長 塚原 良太

三日月第2分団は小城市役所より南の堀江、金田、樋口地区を担当し現在57名で構成。小城市消防団（12分団）でも団員数が少ない分団の1つです。

担当地域は東に祇園川や嘉瀬川が流れ過去の大水害を教訓に避難訓練も例年開催され消防団も参加。地区によっては福祉施設主催の餅つき会のお手伝いなど、地域に密着した活動を実施。時には日頃の慰労を兼ねた懇親会で団員同士の絆も深めています。

最後に消防団という地域の安全・安心を守る活動を行う仲間を募集中。『あなたの力』を待っています！



☆小城市消防団からの  
お知らせなどを配信しています



・右記のQRコードを  
読み込んで下さい。



【発行】小城市消防団

【編集】小城市消防団広報委員会（小城市役所 防災対策課 消防防災係内）

〒845-8511 佐賀県小城市三日月町長神田2312番地2

TEL 0952-37-6119

小城市消防団員数

1,022名

(令和2年3月1日現在)